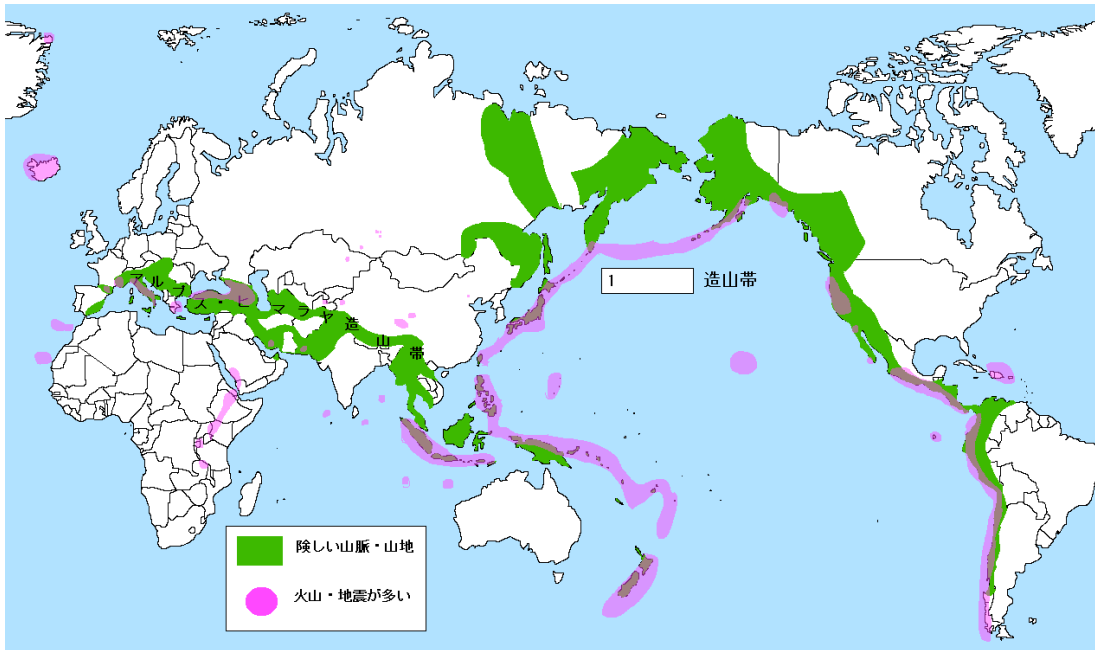


## 中学地理 日本の地形（解答）

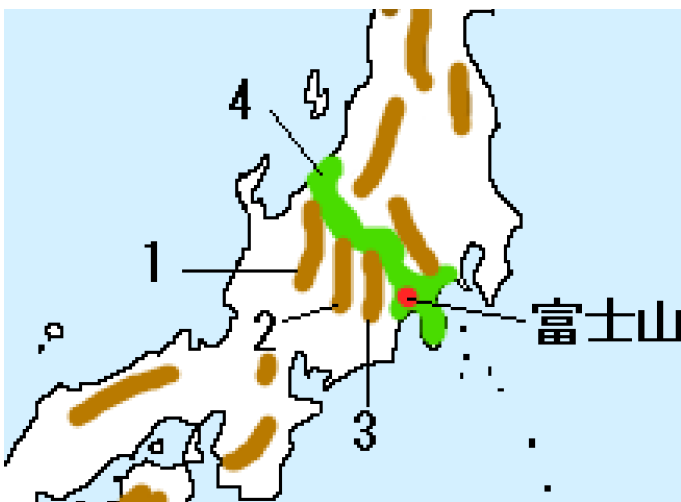
### 要点チェック（レベル1）

日本は地震や火山活動が活発な（1 環太平洋）造山帯にあり、国土の約（2 4分の3）が山地でできている。日本の川は世界の川と比べて傾斜が（3 急）で、流域面積がせまい。

日本列島の中央部には、北から飛騨山脈、木曾山脈、赤石山脈からなる（4 日本アルプス）があり、標高 3000m級の険しい山々が連なり、その東には南北にのびる大きな「みぞ」状の地形で、断層が集中している（5 フォッサマグナ）を境に、本州の東部と西部で地形や岩石の特徴が大きく異なる。



### 日本の主な山地



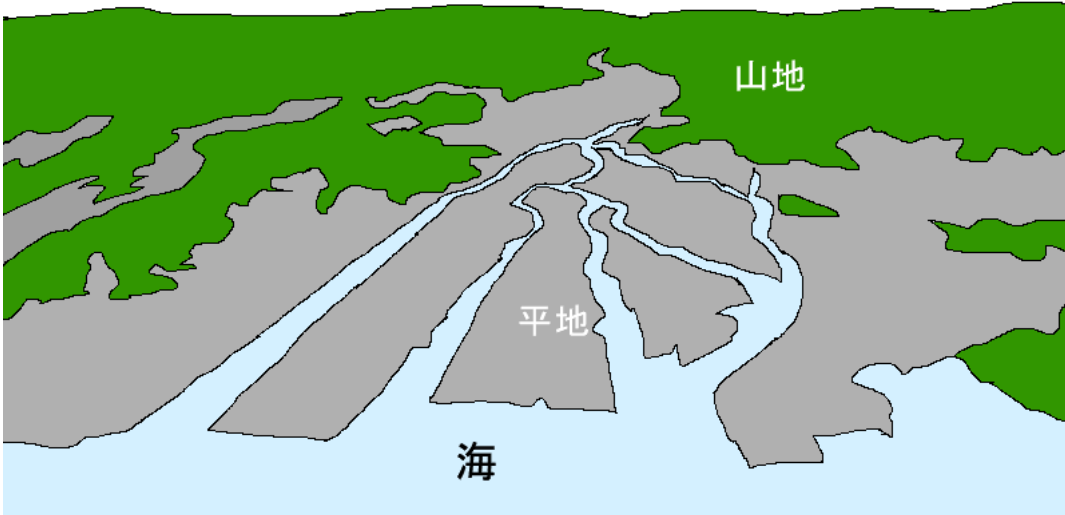
1～4に当てはまる山脈・地形を教えてください。

- 1 ( 飛騨山脈 (ひだ) )
- 2 ( 木曾山脈 (きそ) )
- 3 ( 赤石山脈 (あかいし) )
- 4 ( フォッサマグナ ) 緑色の部分

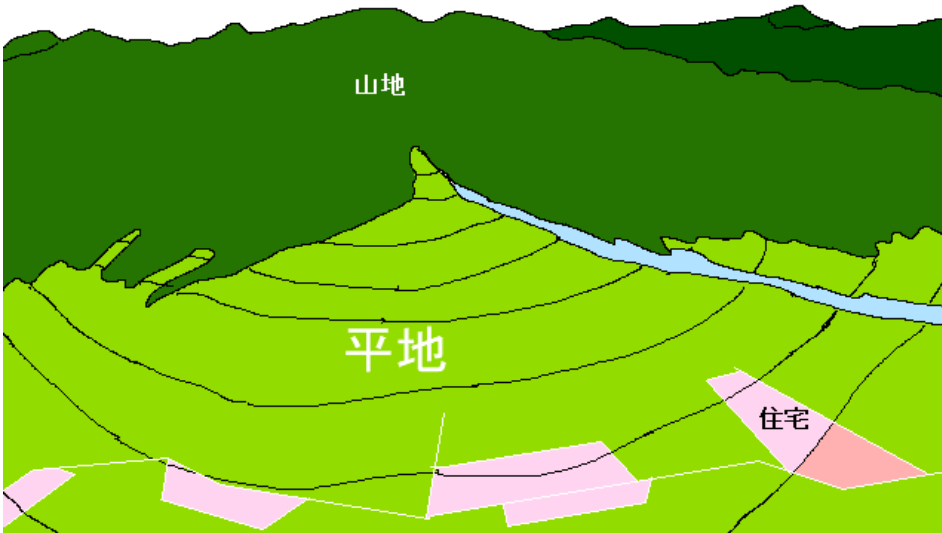
日本の平野や盆地には、(1 扇状地 ) や (2 三角州 ) などの地形がみられる。1 は川が運んだ土砂が谷口に積もってできる土地で、2 は川が運んだ土砂が河口に積もってできる土地のことをさす。

日本の海岸には、砂浜が広がる砂浜海岸、岩場が続く岩石海岸、さんご礁の海岸、入り江やみさきなどが複雑に入り組んだ(3 リアス海岸 )がある。日本の周りの海底には、陸地に近いところでは水深 200m 以内の魚の生息しやすい (4 大陸棚 )、プレートどうしの境目に水深 5000m以上の (5 海溝 (かいこう) ) がある。

次のイラストの地形を答えてください。



( 三角州 )

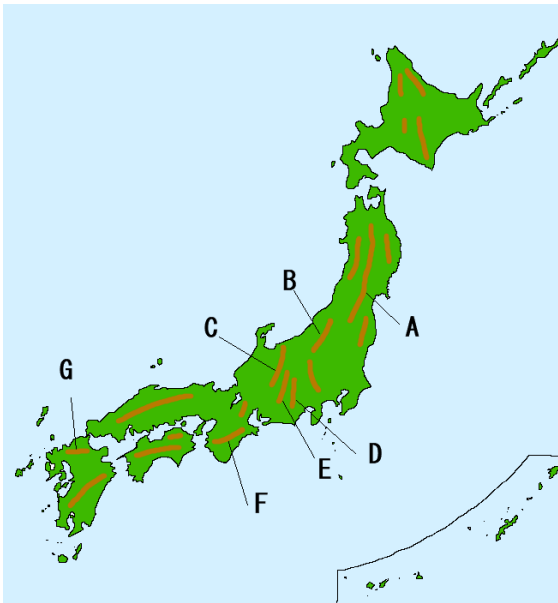


( 扇状地 )

4 分の 3、木曾山脈、三角州、リアス海岸、海溝、環太平洋、赤石山脈、親潮  
フォッサマグナ、飛騨山脈、大陸棚、扇状地、日本アルプス、急、日本海流、潮目、

確認問題

- 問1 日本などが属する地震や火山活動が活発な地帯を何というか。
- 問2 日本の国土のうち山地の占める割合は約どのくらいか。
- 問3 日本の川は世界の川と比べて、傾斜と流域面積の点でどのような特徴があるか。
- 問4 日本列島の中央部にある飛騨・木曾・赤石山脈からなる標高3000m級の山々があるところを何というか。
- 問5 4の東に南北にのびる大きな溝状の地形を何というか。
- 問6 次の地図中の山脈・山地A~Gの名前を答えなさい。



- 問7 川が山から運んできた土砂が谷口に積もってできる地形で、果樹園に利用されている平地を何というか。
- 問8 川が山から運んできた土砂が河口に積もってできる地形で、田や市街地に利用されている平地を何というか。
- 問9 切り込みが深い湾と岬が続く海岸線で、その近くでは養殖業がさかんな海岸を何というか。
- 問10 日本の周囲で、水深200mくらいの平坦な魚が集まりやすい海底地形を何というか。
- 問11 日本の太平洋側で、深さが8000mをこえる溝状の海底地形を何というか。

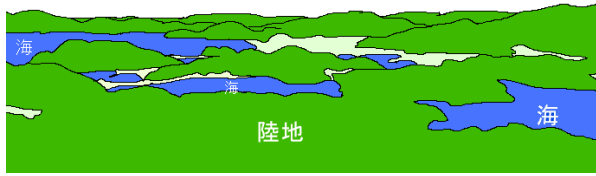
- 1 環太平洋造山帯
- 2 約4分の3
- 3 傾斜が急で、流域面積がせまい。
- 4 日本アルプス
- 5 フォッサマグナ

- A 奥羽山脈 (おうう)
- B 越後山脈 (えちご)
- C 飛騨山脈 (ひだ)
- D 赤石山脈 (あかいし)
- E 木曾山脈 (きそ)
- F 紀伊山地 (きい)
- G 筑紫山地 (つくし)

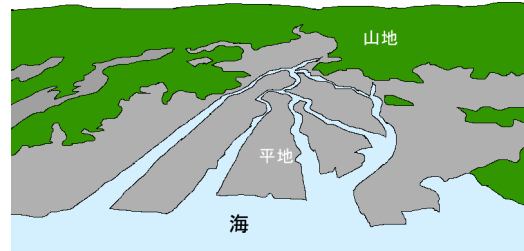
- 7 扇状地
- 8 三角州
- 9 リアス海岸
- 10 大陸棚
- 11 海溝

フォッサマグナは明治時代ナウマンが発見し、ラテン語で「大きな溝」という意味。  
リアス海岸のリアスはスペイン語で、「入り江」という意味。

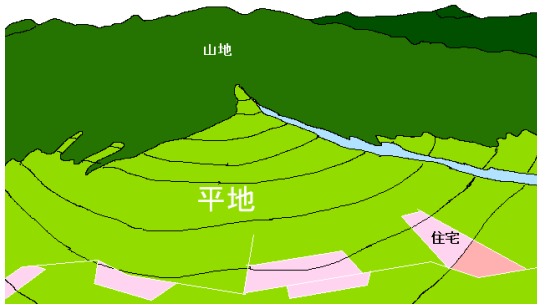
問 12 次のイラストの地形を答えなさい。



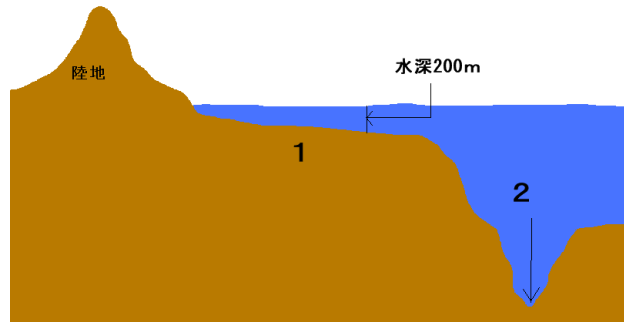
( リアス海岸 )



( 三角州 )



( 扇状地 )



1 ( 大陸棚 ) 2 ( 海溝 )

要点チェック (レベル2)

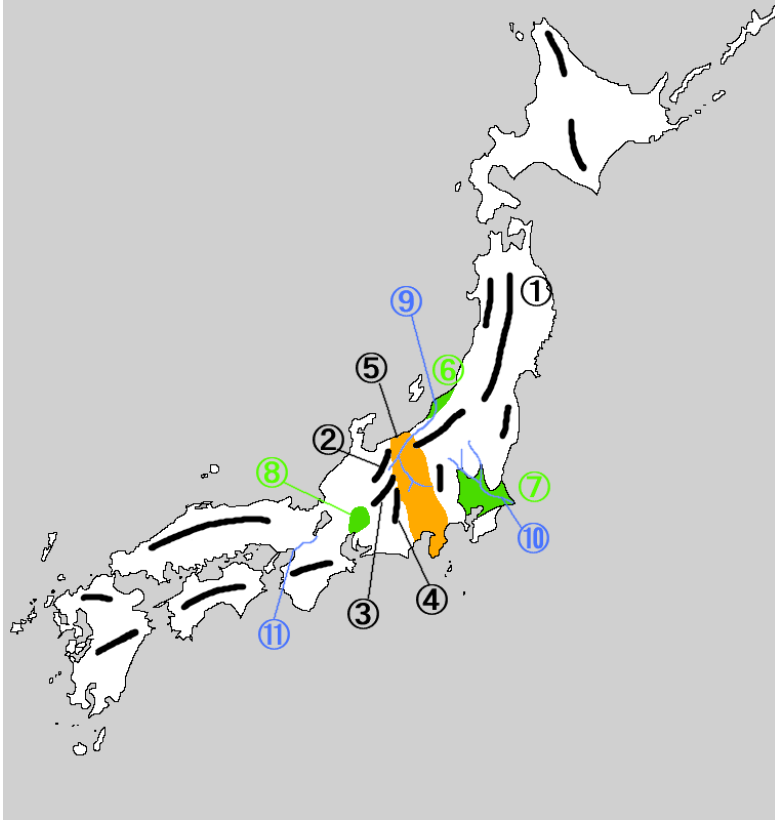
日本の地形

- ・造山帯：世界規模で地震や火山活動が活発なところとして、(1 環太平洋造山帯) と (2 アルプス・ヒマラヤ造山帯) がある。1 には日本や北アメリカ大陸の (3 ロッキー) 山脈や南アメリカ大陸の (4 アンデス) 山脈が含まれる。2 にはインドの北にある (5 ヒマラヤ) 山脈やヨーロッパにある (6 アルプス) 山脈が含まれる。
- ・日本の山地：日本の陸地の約 (7 4分の3) が山地。本州中央部にある飛騨・木曾・赤石山脈を (8 日本アルプス) とよぶ。その東部にできた大きな溝を (9 フォッサマグナ) という。
- ・海岸：鳥取砂丘のような砂浜海岸や岩場でできた岩石海岸のほかに、山地が海に沈んでできた複雑な海岸線を (10 リアス海岸) という。東北の三陸海岸、三重県の志摩半島、福井県の若狭湾などがある。
- ・日本の川は、距離が (11 短く)、流れが急で、流域面積が (12 せまい)。
- ・平野と盆地：(13 扇状地) は川が山間から平地に出たところに土砂がなだらかに積もった水はけのよい地形で、果樹園に利用されている。(14 三角州) は河口付近に土砂が積もった平地で、田や市街地に利用されている。他に周囲より高さのある平らな土地である台地がある。
- ・海底：陸地の周辺の深さ 200m までのゆるやかに傾斜した地形を (15 大陸棚) といい、日本列島にそって深さが 8000m 以上にもなる (16 海溝) がある。

フォッサマグナ、アンデス、ヒマラヤ、ロッキー、アパラチア、アルプス、4分の3、短く、せまい、三角州、扇状地、海溝、アルプス・ヒマラヤ造山帯、日本アルプス、リアス海岸、大陸棚、河岸段丘、環太平洋造山帯、

基本問題（レベル3）

次の地図中①～⑪（①～④は山脈、⑤は地質、⑥～⑧は平野、⑨～⑪は川）にあてはまる名称を答えなさい。

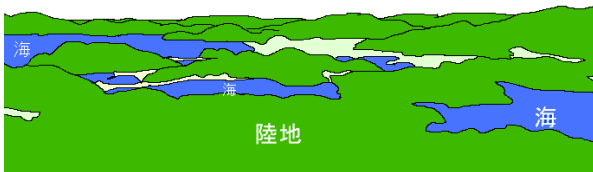


- ① ( 奥羽山脈 )
- ② ( 飛騨山脈 )
- ③ ( 木曾山脈 )
- ④ ( 赤石山脈 )
- ⑤ ( フォッサマグナ )
- ⑥ ( 越後平野 )
- ⑦ ( 関東平野 )
- ⑧ ( 濃尾平野 (のうび) )
- ⑨ ( 信濃川 )
- ⑩ ( 利根川 (とね) )
- ⑪ ( 淀川 (よど) )

確認問題

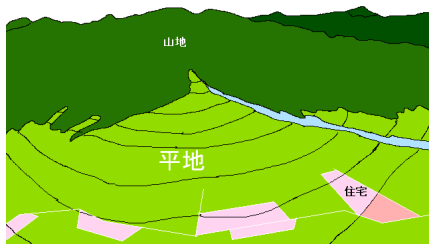
- 問1 日本が属している造山帯を何というか。
- 問2 本州の中央部に連なる、飛騨山脈、木曾山脈、赤石山脈の3つを合わせて何というか。
- 問3 日本列島の周囲に広がる、水深200mまでの海岸から緩やかに傾斜が続く海底を何というか。
- 問4 次のイラスト①～③に当てはまるものを、選択肢から選びなさい。

①

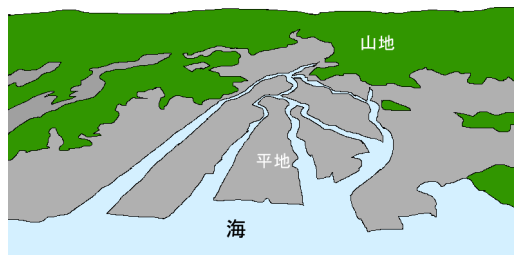


- 1 環太平洋造山帯
- 2 日本アルプス
- 3 大陸棚
- 4① ウ
- ② イ
- ③ ア

②



③



- ア 主に水田として利用されてきたが、住宅地になっているところもある。
- イ 水はけがよく、ぶどうなどの果樹園に利用されている。
- ウ せまくて深い湾がたくさんあり、漁港や養殖場として利用されている。